

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	75歳以上の高齢肺癌患者における初回治療選択の傾向
研究責任者（所属名）	小宮一利（呼吸器内科）
本研究の目的	本邦の推計では、2050年には人口の約40%が65歳以上の高齢者で占められるといわれています。それに伴い、肺癌を含めた呼吸器疾患の割合が世界的に増加しています。NCCN（National Comprehensive Cancer Network）ガイドラインにおける高齢者癌診療においては、余命予測から治療の恩恵があると考えられる場合、包括的にリスク評価し、具体的な治療法を提案することを提唱しています。高齢肺癌患者の初回治療選択の傾向を分析し、それに影響を及ぼしている因子、および高齢肺癌患者における適切な治療選択とは何かを検討すべく今回の研究を計画しました。
調査データの該当期間	2019年4月から2021年3月までに、当院で肺癌（臨床的診断を含む）と診断された289例を対象としました。
研究の方法 （使用する試料等）	診療録の情報をもとに、臨床背景、および初回治療を、75歳以上と75歳未満の群にわけて、統計学的手法を用いて後方視的に検討します。具体的には当院の対象症例の年齢分布を全国平均、主要都市、佐賀県全体と比較します。さらに各群における病理診断率、病理診断に至らなかった理由、初回治療の具体的な内容、小細胞癌・EGFR遺伝子変異陽性例など特定の集団における標準治療導入割合を比較検討します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	